

くすのもりアート展

いろとりどりの個性を持った仲間たち。彼らの中にある才能は、まだまだはかり知れない可能性を秘めています。くすのもりアートは、「わかたけ」と「たからばこ」の仲間が日々の活動から創り出したアート作品です。

令和7年
11月29日(土)

入場
無料

「アート作品の展示販売、また「わかたけ」と「たからばこ」の自慢の焼き菓子や、思わず手に取りたくなるようなオリジナル商品の販売も行います。」

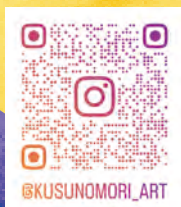
時間・午前10時～午後4時

会場・柳川市民文化会館(水都やながわ)

福岡県柳川市上宮永町43番地1

●アート作品展示期間・11月19日(水)～29日(土)

※ギャラリースペースにて作品を展示。最終日にイベントを開催。



くすのもりアート&マルシェ
公式 Instagram

同時開催【入場無料】

R7 やながわ福祉のつどい

主催／柳川市社会福祉協議会

●13:00～ 式典、表彰など

●13:40～ やながわ福祉メッセージ

●14:00～ 記念講演「スローライフランニングのススメ」【タレント 森脇健児さん】



写真／第2回くすのもりアート展 ライブアートの様子(2022年10月9日撮影)

くすのもりアート展

このたび、柳川市民文化会館(水都やながわ)を発表の場として「くすのもりアート展」を開催いたします。作品は、「社会福祉法人 たからばこ」と「社会福祉法人 筑後わかたけ福祉会」の障がい者が手掛けた作品です。障がい者アートを身近に感じていただき、障がい者の日常に存在している個性を体感できる場となっています。今回で第3回目となる「くすのもりアート展」ですが、回を重ねるごとに、障がい者の多様な働き方の一つとしてアートを位置づけるようになってきました。ぜひ、多くの皆さまに足を運んでいただき、作品を通して障がい者の個性や世界観、日々のいろどりを感じていただきたいと思います。

社会福祉法人 筑後わかたけ福祉会

1983年、無認可の「わかたけ作業所」として開設。1998年、社会福祉法人 筑後わかたけ福祉会として法人認可され、通所授産施設「わかたけ作業所」として再スタート。2012年に多機能型事業所(生活介護・就労継続支援B型)となり、現在40名の仲間(利用者)が仕事や創作活動に取り組んでいます。



社会福祉法人 たからばこ

たからばこは、「どんなに重い障がいを持っていても、仲間と共に【働き、暮らし、学び、遊ぶ】が豊かになる地域づくりをめざして」の理念を掲げ、就労支援、短期入所、居宅介護、放課後等デイサービス、相談支援事業等、様々な事業を展開し、障害を持った仲間が地域社会の中で自分らしく、生き生きと暮らしていけるよう、スタッフ一同日々支援を行っております。また、地域生活支援拠点として、障害がより重度化、高齢化しても地域で安心して暮らせる拠点をめざしています。



アート展に関するお問い合わせ

筑後わかたけ福祉会／tel.0942-52-0747

柳川市民文化会館(水都やながわ)

〒832-0058 福岡県柳川市上宮永町43番地1
TEL/0944-73-7777 FAX/0944-73-5311



交通案内

【西鉄電車利用】

- 西鉄柳川駅からタクシーで約6分
- 西鉄柳川駅から堀川バス亀の井ホテル柳川行きに乗車、杉森高校前下車で約10分

【JR利用】

- JR筑後船小屋駅から会館までタクシーで約30分
- JR瀬高駅から会館までタクシーで約20分
- JR瀬高駅から堀川バス亀の井ホテル柳川行きに乗車、杉森高校前下車で約30分

【九州自動車道利用】

- みやま柳川ICから会館まで約20分

